

■鷹司政通 公卿。海防督励の御沙汰で朝廷介入の端緒。後に、攘夷論に豹変し、幕府強請で謹慎処分。

たかつかさまさみち

初の横綱・・1789＝ 生。父は関白鷹司政熙，母は徳島藩主蜂須賀重喜の女儀子。

松平定信引退1793＝ 4歳：

昌平黌始・・1797＝ 8歳：従三位に叙せられ，以後累進，

古事記伝・・1798＝ 9歳：

蝦夷地直轄始1799＝10歳：権中納言，

宣長没・・・1801＝12歳：権大納言，

船狼藉・ 1807＝18歳：

・・・・・1815＝26歳：右大臣，従一位，隨身兵仗を賜る。

伊能測量終・1816＝27歳：

水野忠成老中1818＝29歳：

・・・・・1820＝31歳：左大臣，

来日・1823＝34歳：*関白氏長者となり，内覧を賜る。

異国船打払令1825＝36歳：

資性閑達雄渾，変通の才を称され，関白在職中，公家の学習所(学習院)の設立や薄禄廷臣の救済に尽力して公家社会の向上を図る。

高島砲術・・1834＝45歳：

大塩平八郎乱1837＝48歳：

天保改革弾圧1842＝53歳：_太政大臣に任ぜられ，

順天堂始・・1843＝54歳：

阿部正弘首座1845＝56歳：

孝明天皇・・1846＝57歳：*仁孝天皇の崩御に際し准摂政となり，海防督励の御沙汰を幕府に下して，朝廷の国政介入の端緒を開く。

・・・・・1848＝59歳：_太政大臣を辞し，

万次郎帰国・1852＝63歳：

ペリー来航・1853＝64歳：

松下村塾・・1856＝67歳：*関白も辞して准三宮宣下を受けた後も，とくに太閤と称せしめられ，引き続き内覧の職にあり，

はじめ外国との和親交易を上策として，

五ヶ国条約・1858＝69歳：_幕府が日米通商条約調印の勅許を奏請した際も，鎖国説の優勢な廟堂にあって，一人調印勅許を主張した

が，途中から鎖国説に豹変，將軍継嗣問題で一橋派を支持し，水戸賜勅事件にも関与したため，

安政の大獄・1859＝70歳：*幕府の強請によって落飾(法名拙山)・慎に処せられた。

桜田門外変・1860＝71歳：

遣欧使節・・1861＝72歳：

生麦事件・・1862＝73歳：慎を解かれ，_参朝を許されたが，

明治維新・・1868＝79歳：_没した。

朝廷の制度・故実に深い関心をもち，政務のかたわら関係資料を収集書写し，あるいは家蔵の典籍・記録などの整理につとめ，自筆日記や撰著が宮内庁書陵部に伝存する。